



# こうのとり通信

No. 115

発行日：2023年7月10日 編集：広報委員会 <http://www.hacsw.or.jp/>

## 兵庫県社会福祉士会・30周年記念事業について

兵庫県社会福祉士会 会長 岡本 和久

本会は、日本社会福祉士会の兵庫県支部として1993年7月に設立され、今年30周年を迎えました。会員数55人の設立当初から1800人へと拡大した現在に至るまで、本会の活動にご理解ご協力をいただきました、会員の皆様お一人おひとりに心より感謝申し上げます。

本会として、設立30周年を祝し、2021年度より30周年記念事業に取り組んでおり、6月24日にANAクラウンプラザホテル（神戸市）において、総会に引き続き、設立記念式典・祝賀会を開催いたしました。

来賓には、これまで本会と深くかかわりのある行政機関、職能団体として、兵庫県、神戸市、兵庫県社会福祉協議会、神戸市社会福祉協議会、弁護士会、看護協会、司法書士会、介護福祉士会、精神保健福祉士会、医療ソーシャルワーカー協会、介護支援専門員協会、行政書士会、相談支援ネットワーク、近畿ブロック・各社会福祉士会、学識経験者の方々をお招きいたしました。

また、本会からは理事・監事・相談役、各委員会代表、事務局員、ならびにこれまで本会にご尽力いただいた元理事、元監事あわせて約80名が出席し、来賓のみなさまに感謝の意をお伝えいたしました。

記念事業の一つとして30周年記念誌を作成しましたので、会員の皆様全員にお送りいたします。ぜひご一読ください。

本会は30周年の節目を迎え、職能団体の諸活動にさらに力を尽くします。会員の皆様には、今後とも本会の活動にご理解ご協力のほど、よろしく願いいたします。

30<sup>th</sup>  
Anniversary

certified social workers

一般社団法人  
兵庫県社会福祉士会  
30周年記念誌

SINCE 1993.7

# 目次

● 兵庫県社会福祉士会・30周年記念事業について	1
● 新型コロナウイルス感染症を踏まえた2023年度の活動方針について(8)	3
【報告】	
● つどい場LeLien(ル・リアン)お花見ピクニック	4
● ファシリテーター研修(説明会)	5
● 委員会・ブロック広報担当者連絡会	6
● ヤングケアラー交流会	7
● 2023年度西はりまブロック総会記念講演 リハ職から見る社会福祉士	7
● 但馬ブロック総会・研修会	8
【ブロックインフォメーション】	
● 神戸ブロック	9
● 阪神ブロック	10
● 東播ブロック	11
● 西はりまブロック	11
● 丹波ブロック	12
● 但馬ブロック	12
● 淡路ブロック	12
【委員会だより】	
◆ 研修委員会	13
◆ 調査研究委員会	14
◆ 国家試験対策委員会	15
◆ 広報委員会	16
◆ 相談委員会	16
◆ ソーシャルワーク研究委員会	17
◆ 高齢者・障害者虐待対応委員会	17
◆ ばあとなあ兵庫	18
◆ 地域包括支援センター支援委員会	19
◆ こども家庭支援委員会	19
◆ 実習教育支援委員会	19
◆ 独立型社会福祉士支援委員会	20
◆ 障がい福祉委員会	20
◆ 更生支援委員会	20
◆ 地域移行支援委員会	21
◆ 生活困窮者支援委員会	21
◆ 災害支援委員会	22
【お知らせ】	
● 委員会責任者名	22
● メーリングリストのお知らせ	23
● Team-G 60号	26
【研修案内等】	
◆ 2023.8.20 [Zoom] 神戸ブロック 知って役に立つ「心不全」のお話	28
◆ 2023.8.26 [Zoom] 阪神ブロック・但馬ブロック 納涼会	29
◆ 2023.9.10 [Zoom] ソーシャルワーク研究委員会 オープン学習会	30
◆ 2023.9.28 [Zoom] 阪神ブロック マインドフルネス体験講座	31
◆ 2023.10.25 [Zoom] 阪神ブロック 災害支援におけるDWATの活動とは	32
◆ 2023.11.5 【会場】調査研究委員会 社会福祉実践発表会	33
◆ 2023.11.11 【Zoom/会場】社会福祉士実習指導者講習会	34
◆ 委員会見学申込書	38
◆ 会員情報変更届	39

※ 各研修につきましては、申込人数が少ない場合、中止することがありますので、予めご了承くださいませようお願い致します。

## ■ 自然災害による中止及びその告知について

研修開始の2時間前に研修開催場所に特別警報が発令された場合は、研修会を中止いたします。また、特別警報の発令に関わらず、台風接近や自然災害の状況をみて、研修会をやむを得ず中止する場合がありますのでご了承ください。

基準等は、本会ホームページをご参照ください。 <http://www.hacsw.or.jp/>

研修開催の中止が決定した場合は、研修開始2時間前に本会ホームページ、または本会ホームページ下部にあるFacebookに掲載します。掲載がなければ開催するものをご理解ください。

**個別連絡は致しませんので、予めご了承くださいませようお願いいたします。**

## 新型コロナウイルス感染症を踏まえた 2023年度の活動方針について（8）

2023年5月13日

会員各位

一般社団法人兵庫県社会福祉士会  
会長 岡本 和久

兵庫県社会福祉士会（以下、「本会」という）は、2022年7月22日に「新型コロナウイルス感染防止策を踏まえた2022年度の活動方針について（7）」を発出し、活動方針を示した。

その後、第7波、第8波の感染拡大と縮小を繰り返す中、政府は、2023年4月27日に、新型コロナウイルスの感染症法上の位置づけを2023年5月8日以降、2類相当から季節性インフルエンザなどと同じ5類に移行することを正式に決定、これまでの感染対策は大きな転換点を迎えることになった。

兵庫県における今後の感染対策は、兵庫県が判断する感染小康期（平時）と感染流行期の2段階のフェーズに見直しされ、基本的な感染対策は個人や事業者任せられることになった。

これらの状況を踏まえ、本会では感染小康期（平時）における活動方針について、以下のとおりとする。なお、兵庫県において感染流行期と判断された場合は、感染防止を優先とする対応を改めて示すこととする。

### ◎基本的な考え方

本会は毎年多くの研修等を社会福祉士等へ提供している。このような状況下においても、専門職としての必要な「学び」を止めないことを基本とする。

今後は、基本的な感染予防策を継続しつつ、兵庫県が判断する感染小康期（平時）と感染流行期の2段階のフェーズにあわせて、活動を行う。

基本的な感染予防策とは、マスクの推奨、手指消毒、検温、換気などの対策とする。

#### （1）本会が開催する研修・会議・イベントについて

基本的な感染予防策を講じた上で、集合研修や集合形式による会合等を行うことができる。また、オンラインの活用については、引き続き、積極的に活用していく。

なお、本会が主催する会食等は、基本的な感染予防策を講じた上で、行うことができる。

#### （2）理事会および理事委員長会議について

集合による会議を原則とする。必要に応じて、オンライン会議にて開催する。

#### （3）各委員会、地区ブロック等の会議について

オンライン会議を推奨する。集合形式による会合等を行う場合は、基本的な感染予防策を講じた上で、開催を可能とする。

#### （4）受託事業について

各種の受託事業については、遅滞が生じないように、受託事業を適正に遂行する。

研修等はオンライン研修を推奨するが、委託元と十分に協議の上、基本的な感染対策を講じた上で、集合研修を行うことができる。

#### （5）事務局勤務体制について

在宅勤務を原則なしとする。なお、個別の事情がある場合には、事務局長等の判断により、在宅勤務を認めることができる。

#### （6）情報提供について

県民や会員等から福祉現場の状況や相談について、総合相談センター「ここねっと兵庫」及び本会ホームページ、メーリングリスト等から情報提供を募り、必要な支援や広報について理事会において検討を行う。

#### （7）今後の対応について

その他、感染状況等を把握し、本活動方針を適宜見直すとともに、必要な対応については、すみやかに理事会で協議・決定する。

神戸ブロック 永田 三輪

開催日 2023年4月2日

開催方法 会場での実施

参加人数 10名

**【実施内容】**

久しぶりにつどい場LeLienを開催し、交流の場としました。

**【所感等】**

春の花が咲き乱れる布引ハーブ園でお花見を行いました。開放的な雰囲気みなさん和気あいあいと過ごすことができました。花の香りに包まれ、緑に触れ、美味しいものを食べ…元気をチャージできたような気がします。また、その後の自由参加の布引の滝を巡るハイキングにもほとんどの方がそのまま参加され、滝のマイナスイオンを浴びてリフレッシュできました。個人的にはずっと気になっていた、おんたき茶屋さんでおでん休憩ができたことがすごく感慨深かったです。



研修委員会 近藤 健太

開催日 2023年4月8日 開催方法 Zoomによるオンライン 受講者数 25名  
講師 岡本・田脇・マドフォ・近藤（生涯研修センター担当理事およびファシリテーター登録者）

## 【研修概要】

## 基礎研修ファシリテーター説明会

本年度も基礎研修Ⅰ・Ⅱ・Ⅲの運営スタッフとして新たに応募頂いた方々へオンライン説明会を開始しました。（１）ファシリテーションの基礎知識（２）基礎研修におけるファシリテーターの役割（３）ファシリテーターの流れ（４）ファシリテーターとして気をつけること（５）参加者同士でグループにわかれて質疑応答（６）まとめと発表、を行いました。昨年度基礎研修Ⅲの修了生（９期生）のみなさんを中心に、数年前に基礎研修は修了され改めて研修スタッフとして参加申し込みされた方もおられました。

## 【所感等】

## ☆ファシリテーター募集中です☆

2023年度基礎研修Ⅰ・Ⅱ・Ⅲが開催されております。Zoomを活用したオンライン研修を主に、県福祉センターでの集合研修も数回行います。毎回約12グループ（各8名程度）に分かれて受講いただき、各グループの研修運営をお手伝い頂けるファシリテーターを毎回募集しております。基礎研修を修了された会員のみならず、ぜひファシリテーターへ応募・登録いただき、研修運営のお手伝いを頂きたいようお願い申し上げます。



開催日 2023年4月15日 開催方法 Zoomによるオンライン 参加人数 24名

## 【実施内容】

### 13委員会 5 ブロックから担当者が参加

従前までのこのとり通信では、各担当者が自分なりに研修案内や報告記事を作成するため、言葉の揺らぎや不明瞭な日本語などがあり、読み手に伝わりづらい記事が散見されました。それらを解消し、各委員会・ブロックの広報担当者などが共通認識を持ち、効率的で効果的な広報をスムーズに行うために初めて連絡会を開催しました。

#### ◆研修案内作成時のコツ

- ・文字は少なくし、余白を作る
- ・見えない線を意識する
- ・動きをつける場合は、散らからないように など

#### ◆報告記事作成時のコツ

- ・一文は短く、簡潔にする
  - ※一文の中に「～が、～が」と続けない
- ・同じような言葉を繰り返し使わない
- ・「事実」と「思ったこと」は整理して記載する など

その他、報告記事の新フォーマットの紹介、研修開催から広報までのスケジュールの確認などを行いました。

## 【所感等】

### よりよい広報について 意見出し合う

広報物の制作については得手不得手もあり、得意な人に負担が偏る傾向にあります。そのため、一人に負担がかからないように複数人で関わり進捗を把握していくことが大切です。役割分担をするためには組織内での一定のルール化が必要になりますし、そのルールを決める話し合いもこの場で行うことができました。質疑も活発になされ、課題解決に向けた様々な意見も出されました。

また、参加された方からは「魅力ある広報物を作成できるよう持ち帰り、メンバーと共有していきます」などの声も寄せられました。今回の連絡会を踏まえ、今後さらにこのとり通信がみなさんの目にとまるように創意工夫を凝らしていきます。ご期待ください！

## ヤングケアラー交流会

相談委員会 大庭 絵里

開催日 2023年5月13日 開催方法 Zoomによるオンライン 参加人数 7名

### 【実施内容】

#### オンライン「ヤングケアラー交流会」を開催しました

相談委員会では昨年からオンラインによる「ヤングケアラー交流会」を開催しています。ヤングケアラー当事者やその支援者、または一般の方たちがオンラインでつながり、たわいのないおしゃべりや愚痴など息抜きができる場の提供ができればと考えています。

### 【所感等】

今年度第1回目となる「ヤングケアラー交流会」を開催しました。今回は「図書館でチラシを見て参加しました」という一般の方がおられました。ヤングケアラーでも支援者でもない一般の方が参加されたことは主催者側としてとても嬉しく、また意義があることだと思います。社会全体がヤングケアラーについて興味関心を持ち、「自分は何ができるだろうか?」と考えてみることで、少しずつでも社会が変わっていきます。これからも当事者の息抜きの場や社会と当事者をつなぐ場であるよう、この活動を続けていきたいと思っています。

## 2023年度西はりまブロック総会記念講演 リハ職から見る社会福祉士

西はりまブロック 石井 健児

開催日 2023年5月14日 開催方法 Zoomによるオンライン及び会場  
受講者数 29名  
講師 理学療法士 小林 憲人 氏

### 【研修概要】

認知症の進行や、要介護状態に起因するリスクは社会的フレイルか、身体的フレイルかを探る研究発表に基づく講義。さらにその中での社会福祉士への役割について。

### 【所感等】

1年間の統計から、自宅で生活する65歳以上の人で約2割、施設生活の高齢者で3割以上が転倒すると報告されている。身体面のアプローチや環境面へのアプローチから転倒予防の対策が考えられているものの、講師の理学療法士の視点としては、対象者のADLや、介護状態によって立てられる対策のすみ分けが必要であると教示頂いた。

自立の方は屋外で74%の転倒率、支援～介護2の方は、屋内で80%の転倒率、介護3～5の方はベッド周辺で51%の転倒率、というふうに細分化して評価することで、それぞれにあったリスク回避ができることを学んだ。また社会的フレイルを予防することで、認知症進行予防にもつながり、社会福祉士としては、このようにミクロ、メゾな視点から社会的なつながりも持たせるために、マクロに橋渡しできるソーシャルワークが必要であると感じた。

但馬ブロック 下中 智晃

開催日 2023年5月28日 開催方法 会場での実施  
講師 兵庫県立大学環境人間学部 准教授 竹端 寛 氏

受講者数 13名

### 【研修概要】

#### 社会福祉士は何を護り、どう攻めるのか

「社会福祉士がソーシャルワーカーとして『きちんと働く』とは、どういうことだろうか?コミュニティをどう捉えるのか?その中で、ソーシャルワーカーに求められている視点はどのようなものか」をテーマに対面形式での研修を行った。講師に兵庫県立大学の竹端寛・准教授をお招きし、福祉領域に限定せずに社会学等の他領域から地域をみることの必要性と、これまでのやり方をどう変えて、法律に縛られず、我がこととしてオモシロい活動につなげるにはどうしたらよいかなど、視野が広がる話をしてもらった。

### 【所感等】

ブロック総会後の研修として、幅広い職種の会員が在籍する中で改めてソーシャルワークに焦点を当てた講話を行った。冒頭で従来の社会福祉の研修が「困難事例」にとらわれすぎ、支援者の狭い視野・スキル不足で機能不全に陥っていないか?という問いに思い当たる点が多々あった。福祉の専門家である前に、地域の一員であることを再確認した。地域のニーズを読み解き、それを加工してどう組み立てるかという「編集力」がソーシャルワークの過程には不可欠であるというメッセージを講師からいただいた。



## 神戸ブロック（ブロック理事 中尾 美隆）

## 【活動報告】

2023年6月11日 オンライン（Zoom） 第18回総会・記念講演会

6月11日 総会開催後の記念講演会では講師に大阪人間科学大学 社会福祉学科 教授 武田卓也氏を迎え、「ヤングケアラー ー支援の現状と課題 ー」と題して、ご講演いただきました。

## 【活動予定】

8月 調整中 ブロック研修会  
9月 調整中 つどい場LeLien（ル・リアン）

8月のブロック研修及び、9月のつどい場LeLienについては、兵庫県社会福祉士会ホームページやFacebook等にてお知らせさせていただきます。

## 【お知らせ】

- Facebook（フェイスブック）しています。検索：兵庫県社会福祉士会神戸ブロック
- 神戸ブロックのメーリングリストへのメールアドレスは下記の通りです。  
kobe.block.fukushishikai@gmail.com



## 阪神ブロック（ブロック理事 中原 克子）

当ブロックでは2か月に1回の役員会とともに、学習会や自主ゼミ、ナイトカフェなどを開催しています。

また、新たな活動として、ヤングケアラーを支援するため、小中学生のヤングケアラーやそのきょうだいを対象とした「ヤングケアラーの居場所」を開催しています。

今後も新型コロナによる感染状況をみながら、オンラインを積極的に活用し、会員交流や地域部会の活動など、ブロック活動を継続していきます。

### 【活動報告】

#### ○ヤングケアラーの居場所づくり

2022年度12月よりヤングケアラーの居場所づくりに取り組んでいます。

阪神ブロック会員だけでなくSSWや行政などの協力を得て尼崎市にて月1回開催しています。5月8日にZoomにてスタッフミーティングを行い、2023年度は6月より開始を決定しました。

#### ○阪神ブロック総会・兵庫社会福祉セミナー

2023年5月28日兵庫県福祉センターにてハイブリッドにて開催しました。

基調講演は土屋幸己氏（コミュニティネットハピネス代表理事）に「地域共生社会とソーシャルワーク・困難事例を解きほぐす」というテーマでお話しいただきました。その後、シンポジウムにて新谷久美子氏（静岡県富士宮市福祉総合相談課）、針山大輔氏（芦屋市社会福祉協議会）、荒家央毅氏（明石市社会福祉協議会）の3名をお招きし、「地域共生社会におけるソーシャルワーカーの役割と期待」というテーマでお話しいただきました。兵庫県内外問わず、たくさんの方が参加されました。総会はオンラインおよび委任状にて327名、定足成立となりました。各議案についてほぼ満場一致で承認されました。

#### ○集い場開催

2023年6月3日 武庫川廃線を歩こう（川西・猪名川部会担当）

### 【お知らせ】

#### ○阪神ブロックのメーリングリスト登録のお願い

阪神ブロックの方で、当ブロックのメーリングリスト登録をしていないかたは、担当者宛にメールを送信し、アドレス登録をお願いいたします。

阪神ブロック問い合わせ・メーリングリスト申し込み先

kazuhisa\_okamoto@office.city.kobe.lg.jp



## ブロックインフォメーション ③

### 東播ブロック (ブロック理事 武田 拓也)

#### 【活動報告】

- 3月12日 ウイズあかし学習室703 自主企画研修「集い場リアル」
- 5月23日 Zoom 令和5年度東播地区ブロック総会 最終打ち合わせ、当年度の研修や催事の検討
- 6月4日 ウイズあかし学習室703 第15回東播地区ブロック総会、記念講演  
記念講演  
テーマ「かわのまちほいくえん」やシミンズシーズの取組み  
講師 かわのまちほいくえん園長 柏木輝恵氏

#### 【活動予定】

- 8月 納涼会
- 10月 東播地区ブロックボーリング大会
- 12月 精神保健福祉士会との勉強会



## ブロックインフォメーション ④

### 西はりまブロック (ブロック長 岸 剛健)

#### 【活動報告】

- 5月14日 姫路じばさんびる 今後のブロック活動予定について

#### 【活動予定】

- 7月23日 姫路駅地下広場 西はりまブロック役員等によるまちかど無料相談会

#### 【お知らせ】

西はりまブロックでは毎月最終金曜日19:00よりプレミアムフライデーと題し、Zoomによる交流会を開催しております。西はりまブロック以外の方もお気軽にご参加下さい。出入りは自由です。

## ブロックインフォメーション ⑤

### 丹波ブロック (ブロック理事 内藤 篤志)

#### 【活動報告】

- 4月11日 ブロック役員会
- 5月20日 オンライン ブロック総会・ブロック交流会

#### 【活動予定】

- 7月 ブロック研修会 (集合：病院勤務の社会福祉士の実践発表)  
ブロック交流会 (BBQ)

## ブロックインフォメーション ⑥

### 但馬ブロック (ブロック理事 下中 智晃)

#### 【活動報告】

- 2月18日 ケアマネ協会との共催研修 (講師：山根俊恵氏)  
『8050問題 本人、家族を支えるコミュニケーション』
- 3月21日 ブロック研修会 (講師：川村隆彦氏)  
『支援者が成長するための原則を体感する』
- 5月28日 ブロック総会・研修会 (講師：竹端寛氏)  
『守りだけでなく、攻め (ソーシャルアクション) を考えよう』

## ブロックインフォメーション ⑦

### 淡路ブロック (ブロック理事 古家 英敬)

#### 【活動報告】

- 4月22日 Zoom 淡路ブロック総会について、Zoom交流会について

#### 【活動予定】

- 6月4日 Zoom 淡路ブロック総会 役員会
- 7月22日 (土) 20時～ Zoomでのブロック交流会を開催予定です。  
お時間の許す限り一緒にワイワイと楽しみたいと思います( ^▽^ )/  
是非ともご参加ください！！

#### 【お知らせ】

淡路ブロックでは、仲間づくり・交流・淡路ブロックの活動の見える化・様々な情報共有を目的としてLINEグループを開設しています。また、不定期ではありますが、Zoom交流会も予定しています。その都度、インフォメーションさせていただきます。

皆さんと共にブロックの活動を盛り上げていこうと思いますので、よろしくお願ひ致します。

### 【活動報告】

- 4月8日 Zoom開催 ファシリテーター研修（基礎研修ファシリテーター説明会）★研修報告をご覧ください
- 4月15日 Zoom開催 第1回研修委員会（前期こうのとりゼミ打ち合わせ、年間計画）
- 5月20日 Zoom開催 第2回研修委員会（後期こうのとりゼミテーマ話し合い、マインドフルネス研修打ち合わせ）
- 6月9日 Zoom開催 第1回こうのとりゼミ「医療的ケア児への支援と課題～ソーシャルワークの視点から～」講師:松原未佳氏
- 6月17日 Zoom開催 第3回研修委員会（後期こうのとりゼミテーマ決定、マインドフルネス研修最終打ち合わせ）
- 6月29日 Zoom開催 マインドフルネスフォローアップ講座～マインドフルネスによる援助関係の深まり～講師:池埜聡氏

### 【活動予定】

- 7月14日（金） Zoom開催 第2回こうのと

りゼミ「知的障害児者と家族に対する相談支援～ライフサイクルを視野に入れたソーシャルワーク～」講師：植戸貴子氏

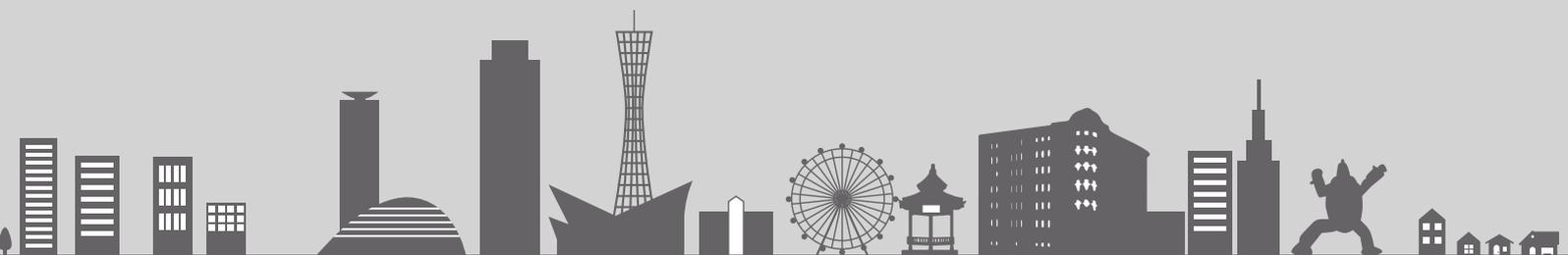
- 8月18日（金） Zoom開催 第3回こうのとりゼミ「発達障害者支援センターにおける関係機関との連携」講師：和田康弘氏

※研修委員会は、毎月第3土曜日の18：30より、Zoomにて開催中です。興味のある方は、ぜひご参加ください。

### 【お知らせ】

ファミリーホーム「なかのこの里」の見学会については、秋頃を予定しています。すでに申し込みをされている方には、日程が決まり次第、連絡させていただきますので、しばしお待ちください。また、次回のこうのとり通信でも、詳細を掲載予定です。

また、2023年度後期のこうのとりゼミ（2023年11月、12月、2024年1月の第2金曜日の予定）は、生活困窮者支援委員会とのコラボ研修を、企画しています。お楽しみに！



【活動報告】

- 3月19日 神戸市青少年会館 2023年度実践研究発表会・実践報告会について / 研究誌発行再開について
- 4月15日 兵庫県福祉センター 2023年度実践研究発表会・実践報告会について / 研究誌発行再開について
- 5月13日 兵庫県福祉センター 2023年度実践研究発表会・実践報告会について / 研究誌発行再開について
- 5月22日 Zoom 2023年度実践研究発表会・実践報告会について

※3月の委員会では、新たに2名の会員を迎えました。新しい風の後押しされ、ますますパワーアップして進めてゆきたいと思えます。引き続き、委員会メンバーの募集をしています。「関心はあるけど、調査研究って敷居が高い…」、もしそう思っておられるならば、まずは一度見学にお越しくください。調査や研究の経験がなくても、問題ありません。多様なメンバーと一緒に考えてゆきたいと思っています。

【今後の予定】

**\*都道府県社会福祉士会への聞き取り調査中\***  
現在、当委員会では休刊中の研究誌の再開について検討をしています。検討の材料として、独自に研究誌を発行している、他都道府県社会福祉士会の研究誌発行担当委員会へ聞き取りを進めています。費用、投稿件数、発行事務負担の実際等を伺い、現在の委員会体制で研究誌の再開・継続が可能なのかを丁寧に検討してまいります。

【お知らせ】

**\*2023年度 実践研究発表会・実践報告会日時が決定\***

今年度の実践研究発表会・実践報告会は11月5日（日）で、すでに発表申込を開始しています。実践研究・実践報告は皆さんの貴重な実践を言語化する重要な機会です。皆さんの重要な実践を、埋もれさせることなく多くの仲間と共有し、共に考える機会にしたいと思います。皆さんの発表・参加申込をお待ちしています（参加申込は秋号でご案内します）。



【活動報告】

4月1日 兵庫県福祉センター202号室 定例委員会

4月29日 兵庫県福祉センター103号室 定例委員会

4月29日 兵庫県福祉センター101～103号室 第35回社会福祉士国家試験合格祝賀会

※4月29日に兵庫県福祉センターにて第35回社会福祉士国家試験合格祝賀会を開催し、合格者11名をお祝いしました。今回の合格者は11名でしたが、昨年より多くの方に参加していただき、また参集で開催することもでき、喜んでいただけたのではないかと、というのが率直な感想です。

【今後の予定】（いずれも日曜日）

8月27日 兵庫県福祉センター101号室 2023年度社会福祉士国家試験受験対策講座1日目

9月3日 兵庫県福祉センター101～103号室

2023年度社会福祉士国家試験受験対策講座2日目

9月24日 兵庫県福祉センター101～103号室 2023年度社会福祉士国家試験受験対策講座3日目

10月8日 兵庫県福祉センター101～103号室 2023年度社会福祉士国家試験受験対策講座4日目

10月22日 兵庫県福祉センター101～103号室 2023年度社会福祉士国家試験受験対策講座5日目

※国家試験対策委員会では、8月27日から10月22日にかけて5日間社会福祉士国家試験受験対策講座を開催いたします。今年も集合とオンラインを併用したハイブリッド講義なので多くの方に満足していただける内容となっております。家族や知り合い、職場仲間で受験を予定されている方がいればぜひ紹介していただくと有難いです。宜しくお願いいたします。



委員会 ④  
だより

広報委員会

委員長 中山 貴之

【活動報告】

- 4月15日 兵庫県福祉センター・Zoom開催  
広報担当者連絡会  
4月28日 Zoom開催 今年度の委員会体制、

事業予定、広報担当者連絡会開催  
報告

6月14日 Zoom開催 広報誌の内容検討

委員会 ⑤  
だより

相談委員会

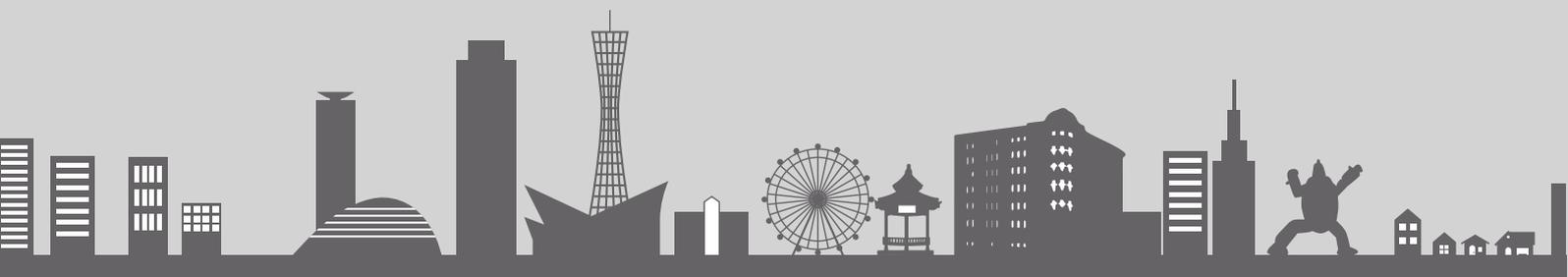
委員長 大庭 絵里

【活動報告】

- 3月12日 福祉センター ヤングケアラー交流会について  
4月8日 福祉センター 福祉なんでも相談  
5月13日 オンライン 定例委員会・福祉なんでも相談・ヤングケアラー交流会

【今後の予定】（いずれも土曜日）

- 6月10日 福祉センター 福祉なんでも相談  
7月8日 福祉センター 福祉なんでも相談・定例委員会・何でも話そう座談会  
8月12日 福祉センター 福祉なんでも相談・ヤングケアラー交流会  
9月9日 福祉センター 福祉なんでも相談・定例委員会・何でも話そう座談会  
10月14日 福祉センター 福祉なんでも相談



委員会 6  
だより

ソーシャルワーク研究委員会

委員長 真利 敦子

【活動報告】

- 3月12日 オンライン 委員会 (17名参加)  
学習会テーマ「対人援助者としての学び 理論と実践をつなぐ」
- 4月8日 オンライン コアメンバー会議 (8名参加)
- 5月14日 オンライン コアメンバー会議 (7名参加)
- 5月14日 オンライン 委員会 (14名参加)  
学習会テーマ「ウエルビーイングとスピリチュアルケア」
- 7月9日 オンライン コアメンバー会議
- 7月9日 オンライン 委員会 学習会テーマ「アセスメントの大切さを教えてくれたKさん」

【今後の予定】 (いずれも日曜日)

- 9月10日 オンライン オープン学習会 (詳細は本誌30ページ参照)  
テーマ「認知症の人を地域で支えるために～認知症地域推進委員の活動を通して考える～」
- 11月12日 オンライン 委員会 学習会テーマ「未定」
- 1月14日 オンライン 委員会 学習会テーマ「未定」
- 3月10日 オンライン 委員会 1年間の振り返り茶話会 (予定)

委員会 7  
だより

高齢者・障害者虐待対応委員会

委員長 田島 啓子

詳細はP26の Team Gをご参照ください。



【活動報告】

- 2月25日 福祉センター  
3月運営委員会 出席者31名
- 3月25日 福祉センター  
3月運営委員会 出席者30名
- 4月22日 福祉センター  
4月運営委員会 出席者33名
- 5月15日 Zoom会議 家裁本庁連絡会 委員長・副委員長 出席
- 6月7日 福祉センター、Zoom  
ぱあとなあ全体会

【家裁などからの候補者推薦、応募状況】

- 2月 依頼件数 26件  
応募者数39名、候補者数19名
- 3月 依頼件数 26件  
応募者数38名、候補者数27名
- 4月 依頼件数 15件  
応募者数9名、候補者数19名

【今後の予定】

- 7月24日（月） Zoom開催 家裁本庁連絡会
- 8月5日（土） Zoom開催 成年後見人材育成研修1日目
- 9月13日（水） Zoom開催 成年後見人材育成研修2日目
- 10月8日（日） Zoom開催 成年後見人材育成研修3日目
- 11月5日（日） 福祉センター 成年後見人材育成研修4日目

2023年度より、全体による運営委員会の開催は、3月、6月、9月、12月（原則Zoom会議）とし、エリア別の会議を毎月実施するよう変更いたします。また、運営委員会内に成年後

見人材育成研修部会、研修部会、広報部会、IT化部会、任意後見検討部会、未成年後見部会の6つの部会を設置し、会員支援体制を充実します。

【お知らせ】

【新運営体制について】※任期満了につき、下記のとおり運営体制が変更となりましたのでお知らせします。

委員長 米田直人（伊丹） 副委員長 榎本昌起（神戸）、西川圭一郎（尼崎）、森保純子（明石・加古川）  
神戸エリア

◎山本勝之、植田京子、乾なち子、宇根晴美、井上恭子、橋本美幸、鈴木孝子、小泉啓子  
尼崎エリア

◎篠原肇、伊藤彰、國本康夫、原田定道、魚井久美子、松崎華子、中村美香  
伊丹エリア

◎菊井隆嗣、向井洋江、木高壽子、赤木明希、古川美紀、荻野篤  
明石・加古川エリア

◎高木裕佳、樹下和幸、山里護、宇都宮ゆか、岡村恵子、下田修司、藪本大輔  
姫路・龍野エリア

◎宮崎正行、魚住剛、高橋理恵、小林かおる、川島卓也

社エリア ◎藤原八穂、富田久代

洲本エリア ◎吉田麻希

柏原エリア ◎矢野幼子、三木健史、大槻真也

豊岡・浜坂エリア ◎鎌尾千晶

（計44名） ◎はエリア長



## 地域包括支援センター支援委員会

委員長 山内賢治

### 【活動報告】

4月9日 オンライン 今年度事業について  
5月1日 オンライン 研修打ち合わせ  
5月10日 オンライン 研修打ち合わせ  
6月15日 オンライン 初任者研修  
7月9日 オンライン 定例委員会

### 【今後の予定】

7月19日（水） オンライン 県受託研修「共通研修」



## こども家庭支援委員会

委員長 原田定道

### 【活動報告】

1月7日 福祉センター  
児童家庭支援センター（キャン  
ディ）との連絡交流会及び定例委  
員会

3月4日 定例委員会  
5月15日 定例委員会



## 実習教育支援委員会

委員長 岸 剛健

### 【活動報告】

3月1日 福祉センター 第19回社会福祉士  
養成校連絡会  
3月25日 オンライン 近畿ブロック実習担  
当者会議  
4月23日、5月7日 実習指導者フォロー  
アップ研修（日本社会福祉士会主催）  
当委員会より2名参加 実習プログラミン  
グ論に関して。

### 【今後の予定】

6月中旬頃までに委員会開催予定。  
7月22日（土）13:30近畿実習会議 大阪に  
て。  
11月11日（土）、12日（日）、12月10日（日）  
の日程で実習指導者講習会開催予定。定員100  
名。



## 独立型社会福祉士支援委員会

委員長 樹下和幸

### 【活動報告】

4月14日 オンライン 実践報告会について  
6月27日 オンライン 定例委員会

### 【今後の予定】

8月5日(土) オンライン 実践報告会(独立型名簿登録要件対象研修)



## 障がい福祉委員会

委員長 大塚真由美

### 【活動報告】

1月22日 東部在宅支援センター 定例委員会  
2月5日 福祉センター 定例委員会  
5月14日 東部在宅支援センター 定例委員会

2月5日 研修「発達障がい者の就労支援について」ハイブリッド形式にて開催。参加者：31名



## 更生支援委員会

委員長 佐藤寛士

### 【活動報告】

3月8日 兵庫県弁護士会 入口支援に関する学習会  
3月14日 兵庫県弁護士会 出口支援に関する学習会

3月17日 定例委員会  
5月15日 兵庫県弁護士会 弁護士会PT会  
5月19日 定例委員会  
6月21日 兵庫県弁護士会 弁護士会PT会



## 地域移行支援委員会

委員長 清原 幸代

当委員会は、地域移行支援をテーマに、退院支援員への支援会議や学習会を開催しています。

2020年度より退院支援の課題とともに、神出病院における虐待事案について弁護士会、精神保健福祉士協会等7団体において学習や意見交換等を進めるとともに、精神科医療等の現場で職員による虐待が起こっている背景や問題を考えています。

委員会は奇数月の第4木曜日の19時から開催しています。地域移行支援の経験がある方

やご関心がある方は、ぜひ、ご参加・ご見学をお待ちしています。(委員会への見学は事務局までご連絡ください)

(定例委員会)

奇数月の第4木曜日(19時~20時30分)

7月27日、9月28日、11月30日(第5木曜日)

※新型コロナの感染状況等により、集合形式またはオンライン式となります。



## 生活困窮者支援委員会

委員長 谷口 智昭

### 【活動報告】

4月2日 福祉センター 今年度事業について

5月20日 武庫川 武庫川相談会

6月4日 福祉センター 定例委員会





## 災害支援委員会

委員長 西野佳名子

### 【今後の予定】

配信中 オンデマンド配信 兵庫県 令和5年度「誰一人取り残さない」防災研修

兵庫県からの委託を受け、『兵庫県「誰一人取り残さない」防災研修』を6月1日よりオンデマンド配信しています。(申し込み期間：～令和6年2月29日)

災害リスクが迫っても自力での避難が難しい、高齢者や障がい者といった「避難行動要支援者」と呼ばれる人が地域では数多く暮らしています。いざという時に備えて、避難ルー

トや支援者を定めておく「個別避難計画」の作成が、いま求められています。災害リスクを正しく理解し、地域がひとつになって避難するための基礎知識を身につけましょう。目指すは「誰一人取り残さない防災」です。

無料ですので、ぜひご視聴ください(受講には会の研修管理システム「manaable (マナブル)」への登録と研修申し込みが必要です)。

詳細は、会のホームページ「研修情報」をご確認ください。

## 委員会責任者名

Committee person in charge

研修委員会	綴木くみこ	子ども家庭支援委員会	原田 定道
調査研究委員会	竹森 美穂	実習教育支援委員会	岸 剛健
国家試験対策委員会	毛利 庸靖	独立型社会福祉士支援委員会	樹下 和幸
広報委員会	中山 貴之	障がい福祉委員会	大塚真由美
相談委員会	大庭 絵里	更生支援委員会	佐藤 寛士
ソーシャルワーク研究委員会	真利 敦子	地域移行支援委員会	清原 幸代
高齢者・障害者虐待対応委員会	田島 啓子	生活困窮者支援委員会	谷口 智昭
ばあとなあ兵庫	米田 直人	災害支援委員会	西野佳名子
地域包括支援センター支援委員会	山内 賢治		

委員会活動に興味・関心のある方は、委員会見学申込書をご利用ください。

委員会見学申込書の書式は、本会会員専用ページからダウンロードすることができます。

# メーリングリストのお知らせ

研修やイベント等の開催にあたり、台風等の自然災害により開催日時が変更になる場合があります。緊急のお知らせは「ひよこメーリングリスト」で発信しますので、登録しご確認できるよう、宜しくお願いいたします。

## 【メーリングリストに登録して便利なこと】

- メーリングリストに登録している全会員に対して、一斉に且つタイムリーに研修や職員募集等の情報を配信できます。
- こうのとりに通信への記事掲載が間に合わないなど、一部の情報はメーリングリストでしか配信されないものもあります。
- 災害時においては、会員の安否確認や被害状況の共有もできます。

## 【メーリングリスト利用の注意点】

- ご登録いただいているメールアドレスへの配信が何らかの理由で5回エラーが記録されるとシステム上、自動的に登録解除となります。
- 他者への誹謗中傷、公序良俗に反するものでなければ情報配信いただけますが、メーリングリストは情報共有がメインとなるためディスカッションの場として活用することはご遠慮ください。また、メーリングリストへの投稿がふさわしい内容か配信前に今一度ご確認ください。
- メーリングリストには携帯電話のアドレスで登録している方もいるため、早朝・深夜の時間帯はなるべくお控えください。

## 【ひよこメーリングリスト登録方法】



1. 「兵庫県社会福祉士会」のホームページにアクセスします。

URL : <http://www.hacsw.or.jp/>

※ スマートフォンからもアクセスできます。

QR コードはこちら ⇒



2. 「メーリングリスト登録フォーム」のボタンをクリックします。

3. 登録申込フォームが開くので、会員番号・氏名等の必要事項を記入し、「送信内容を確認する」ボタンをクリックします。

4. 入力内容を確認し、間違いがなければ「送信」ボタンをクリックします。

※事務局で会員確認した上での登録となりますので、即日登録できないことをご了承ください。



# 障害年金

原則20歳～64歳で病気やケガで障害をお持ちの方が申請可能です！

このようなことでお困りなら・・・



**初回面談無料!**

初回面談では申請に関わる要件・受給の見込みや金額などをお答えします

ほとんどの病気やケガが対象です

- 精神疾患** うつ病・双極性障害・統合失調症・知的障害・発達障害・高次脳機能障害・認知症・てんかん など
- 内臓疾患** がん・心筋梗塞・心不全・大動脈解離・ペースメーカー・肺炎・慢性肝炎・腎臓病・糖尿病・人工透析・ぜんそく など
- 肢体障害** 脳梗塞・脳出血・リウマチ・人工関節・交通事故やケガの後遺症・切断・ヘルニア・脳性麻痺 など
- 眼・耳** 弱視・網膜症・緑内障・難聴 など
- その他** メニエール病・難病・線維筋痛症 など

～選べる4つの相談室～ お近くの相談室へお電話ください

本社西宮相談室  
阪神西宮駅徒歩3分

☎0798-37-1223

神戸三宮相談室  
JR三ノ宮駅徒歩3分

☎078-855-6288

姫路相談室  
JR姫路駅徒歩5分

☎079-287-6241

大阪相談室  
阪神野田駅徒歩3分

☎06-6136-3821

牧江社会福祉士事務所 社会保険労務士法人牧江&パートナーズ

併設：兵庫・大阪障害年金相談センター  
〒662-0971 西宮市和上町5番9号 西宮ビル



## うすき行政書士事務所

(うすき社会福祉士事務所併設)

いずれかに当てはまる方は是非一度お問い合わせください！

- 福祉サービス事業所を立ち上げたい。
- 新しく会社やNPOを興したいと考えている。
- 認定NPO等の準備を考えている。
- 社会福祉法人・医療法人を設立したい。  
定款変更・規則作りなど運営内容に助言がほしい。
- 保育所・認定こども園をやりたい。
- 成年後見を活用したほうがいい方がいる。
- 遺言書、遺産分割、相続手続きに悩んでいる。

《業務内容のご紹介》

- 各種公益法人(社団・財団・社福・医療)の設立手続き
- 株式会社、NPO法人など設立手続き
- 障害福祉サービス事業の手続き
- 介護・障害サービス等の設立手続き等
- 介護タクシーの許可取得
- 遺言書、遺産分割協議書作成
- 相続対応や成年後見制度の活用など
- クーリングオフなどの内容証明郵便作成
- 訪問介護等の駐車許可申請などの自動車関係
- その他、契約書や覚書作成の事実関係業務 など(弁護士、司法書士、社会保険労務士、税理士等と連携して業務を行うこともあります)

これからも初心を忘れず

うすき行政書士・社会福祉士事務所 (大口事務所 併設)

兵庫県西宮市本町7番15号

(阪神西宮駅南 徒歩5分 西宮えびす神社そば)

兵庫県行政書士会・兵庫県社会福祉士会 会員

ご相談はこちらまで。  
どこでも駆けつけます！



行政書士のマスコットキャラクター ユキマサくん

お電話はこちら！

0798-34-3999

☎090-9264-7594

📧sp8c6h89@aurora.ocn.ne.jp

※行政書士法第1条2行政書士は、他人の依頼を受け報酬を得て、官公署に提出する書類、その他権利義務又は事実証明に関する書類を作成することを業とする。(行政書士は業務独占です。行政書士以外の者が他人の依頼を受け報酬を得て業務を行うと行政書士法違反になります。)

## Welcome 高齢者・障害者虐待対応委員会



3/19 虐待対応委員会についての説明会にご参加いただきました皆様、ありがとうございました。  
今後もこの広報紙にて活動内容をお伝えしながら、広く委員会活動に関心をお持ちいただけるよう取り組んでまいります。一緒に活動したいと思われたら、年度途中でもどうぞお気軽にお問い合わせください！！

### ◆本年度加入新メンバーより◆

虐待に関わる事態に気づいた時、「職場内でそのことをどう伝え、どのように組織対応していけるのか」に苦慮することが多かったです。適切に機能するチームづくり（職場内・外）、そのために自分に必要な知識・思考、その根拠を確かなものにしたいと思い、この度、この委員会に参加しようと思いました。

久下明美（阪神ブロック）



私は長年医療ソーシャルワーカーをしておりましたが、もっと深く個人の人生への支援をしたいと思い、今年度からは成年後見人として活動するべく仕事の方向性をシフトしました。受任するにあたり、高齢者や障害者の虐待について知見を深めたいと思い入会に至りました。委員会活動で得られる知識と出会いを仕事に生かせたらいいなと思っています。

永井里美（神戸ブロック）

地域包括支援センターで勤務しています。これまでの施設経験で虐待防止に取り組んできた経験を自施設だけではなく委員会を通して地域や他施設へ、また委員会活動で得たものを勤務先の地域や施設へという双方向の流れを作りたく、参加を希望しました。虐待は複数の要因が絡み合っており、チームで関わらないと解決につながらないと日々実感しています。虐待者、被虐待者、支援者のみんなが救われるチームを作れるようになりたいです。

前川雅彦（阪神ブロック）

川西で障がい者（児）の相談員をしています。乳幼児から高齢者まで幅広く対応をさせてもらっています。対象年齢が広いので、対応が難しく感じています。また、支援者間の情報の共有をどこまで、どう伝えて行くのかなど迷い、相談しながらやっている状況です。色々な場面の対応の仕方を勉強させてもらい、実践でも応用できればと思い参加させてもらいました。

高橋佳子（阪神ブロック）



虐待は社会問題の一つであり、被害者は深い傷を負い、生きていく事になります。虐待を無くす為には、その根本的原因を見つけ、対策を立てる事が必要と考えています。日々の業務の中でも、虐待のケースに出会う事があり、最善の解決策は何であるのかと模索しております。家庭内、学校、地域社会、社会全体が一丸となり、力を合わせて取り組むべきと考えます。新たな虐待を無くす為の施策実行に尽力したいと思えます。また、虐待の支援等で悩む人達と共に考え、助言できるように研鑽を積みしたいと思います。

迫田奈緒（但馬ブロック）

虐待行為は重大な人権侵害であり、決して許されるものではありません。しかし、虐待に至るまでの背景や環境を鑑みると単に、その行為はダメだと単に指摘するだけでは、問題は解決しないと感じていました。その問題解決のために、社会福祉士として、様々なスキルや知識を身に付けたいと考え、この会に参加することと致しました。

本間健介（阪神ブロック）

現在は、神戸市内で居宅介護支援事業所のケアマネジャーをしています。前職の地域包括支援センター勤務の経験から高齢者虐待のケースに携わってきた関係もあり、居宅ケアマネジャーになった今も「虐待」の視点を学び続けていきたいと思い、委員会に入りました。委員会活動を自身の実践にも活かせれば、と考えております。

毛利庸靖（神戸ブロック）

地域包括支援センターに勤務していた際、「虐待者」と呼ばれる方の「孤立」を強く感じていました。これは在宅だけのことではなく、施設内等でも同じではないでしょうか。業務としての支援の現場から現在は離れていますが、委員会の取り組みを通じて、虐待につながる「孤立」が少しでも減るように、また、間接的にでも支援者のサポートができるように、活動していきたいと思っております。

加戸陽子（神戸ブロック）

実践で虐待場面に出会ってきました。その人の置かれている状況の変化に気付かなくて情けない思いをしたこともあります。関係機関と連携してそれなりに対応はしてきていますが自分の支援があれば本当に良かったのかと思うことは多いです。自分の支援についての振り返りも含めて委員会に入れて頂いて遅ればせながら「虐待」について勉強をさせて頂きたいです。

荒井弥生（阪神ブロック）

**高齢者・障害者虐待対応委員会**  
令和5年度委員数  
**32名**

委員増員につきまして、各ブロックからのご推薦、加入お声かけ、皆様ご協力ありがとうございます。本年度も委託事業の運営と各関係機関、行政と一丸となって虐待対応が適切に行われるよう取り組んでまいります。

 **おすすめ Book**

『決断力』

羽生善治著  
角川新書



私のおすすめ book は「決断力」です。

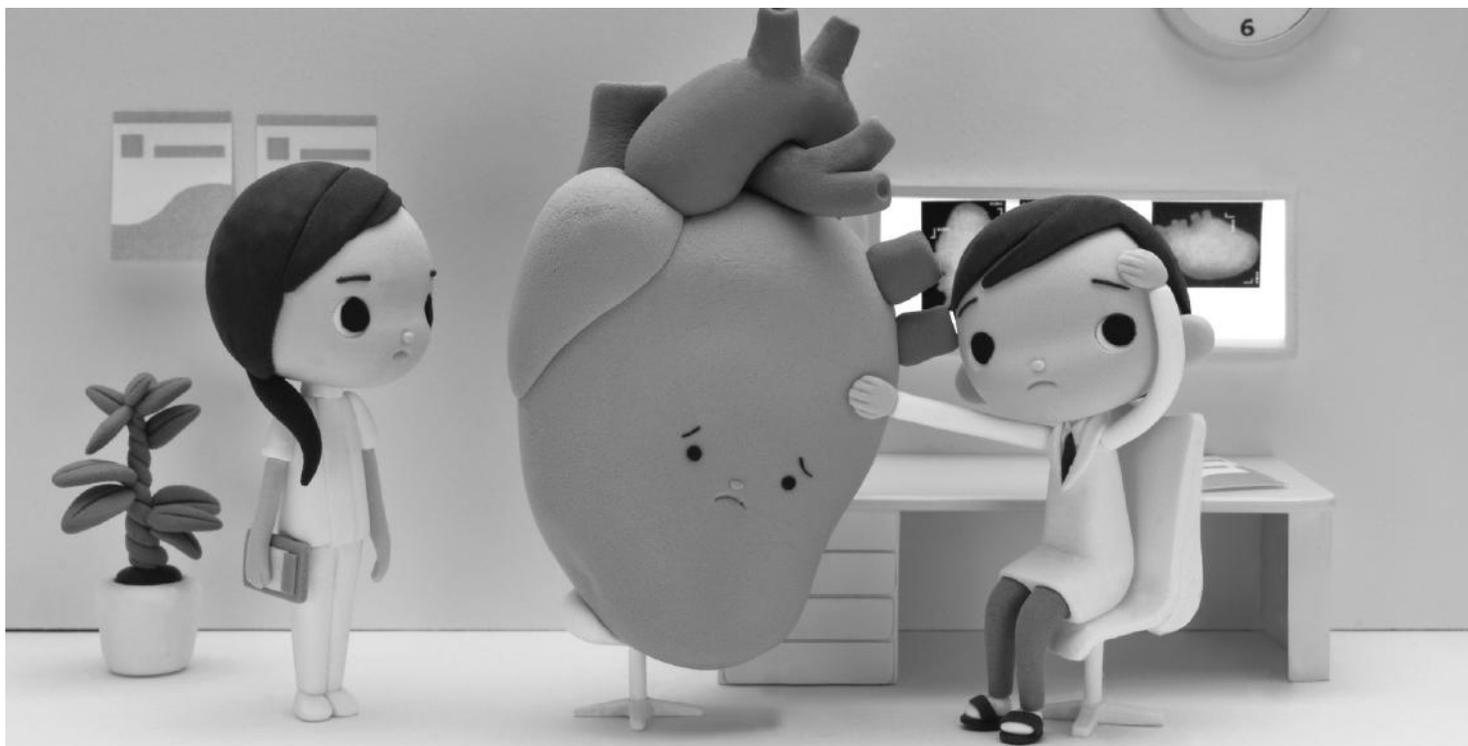
著者の羽生善治氏は将棋界を代表する棋士の一人であり、将棋に興味がなくとも名前を知っているという方は多いのではないのでしょうか。

日頃、私が携わっている高齢者虐待対応の場面では、絶対に正しい答えが存在するわけではなく、培ってきた常識（知識）や経験に基づき決断したことが仇となったことも一度や二度ではありません。私は福祉の仕事を始めて数年後にこの本を読み、それ以降、虐待対応含め様々な場面で判断に迷った時や悩んだ時に、何度も読み返しては自らの決断を後押ししてもらってきました。特に「強くなるため、あえて常識や経験から離れ、新たな決断を試みる。」という趣旨の言葉は、私にとって現在に至るまで大きな支えとなっています。

将棋と福祉の仕事には一見何の共通点もありますが、失敗を重ねつつも実践の中で前進・成長していくという点では、多様なヒントを得ることが出来る一冊です。

高齢者・障害者虐待対応委員会 市場大輔

高齢者・障害者虐待対応委員会の動き (2023年3月～2023年5月)	
日付	活動内容
<b>【講師派遣】</b>	
	派遣なし
<b>【専門職チーム派遣】</b>	
3月24日	神戸市 高齢
3月30日	太子町 障害
5月10日	太子町 高齢
<b>【弁護士とのワーキング】</b>	
3月1日	通常ワーキング
4月5日	通常ワーキング
5月25日	派遣勉強会
<b>【県委託向上研修】</b>	
	実施なし
<b>【定例委員会・臨時委員会】</b>	
3月19日	委員会説明会
4月16日	定例委員会/Zoom 会議
5月7日	臨時委員会（新委員対象）/Zoom 会議
<b>【相談員派遣】</b>	
毎月第1・3・5 火・木曜日	兵庫県弁護士会主催 「高齢者・障害者のための弁護士 電話法律相談」



神戸ブロック勉強会&交流会

# 知って役に立つ「心不全」のお話

国内の心不全患者は現在約100万人いると推計され、さらに超高齢化の進行により、少なくとも2035年までは増加すると推定されており、「心不全パンデミック」と呼ばれています。急性増悪を防ぎ、悪化を少しでも遅くするためには、日常生活の管理と適切な運動や栄養指導が重要となります。

今回は、医療ソーシャルワーカーとして、また「心不全療養指導士」として、心不全患者の退院支援と療養指導に関わってきた宮崎賢太郎さんを講師としてお迎えし、心不全とは何か、心不全の発生・増悪予防についてお話を聞く機会を持ちたいと思います。

**日時:** 8月20日(日) 10:00~11:30

**講師:** 神戸ブロック会員 宮崎賢太郎氏 心不全療養指導士

**テーマ:** 「知って役に立つ「心不全」のお話」

- ・「心不全」って何？
- ・「心不全」にならないためには？
- ・「心不全」を悪化させないためには？
- ・「心不全」の治療って？

**会場:** ZOOM

**参加費:** 無料

**申込:** 不要 ※質問がおありの方は下記QRコードより事前送信をお願い致します。

**参加方法:** 下記ID・パスコードでZoomに入室ください。

➤ **ミーティング ID : 889 9358 9859**  
**パスコード : 397014**

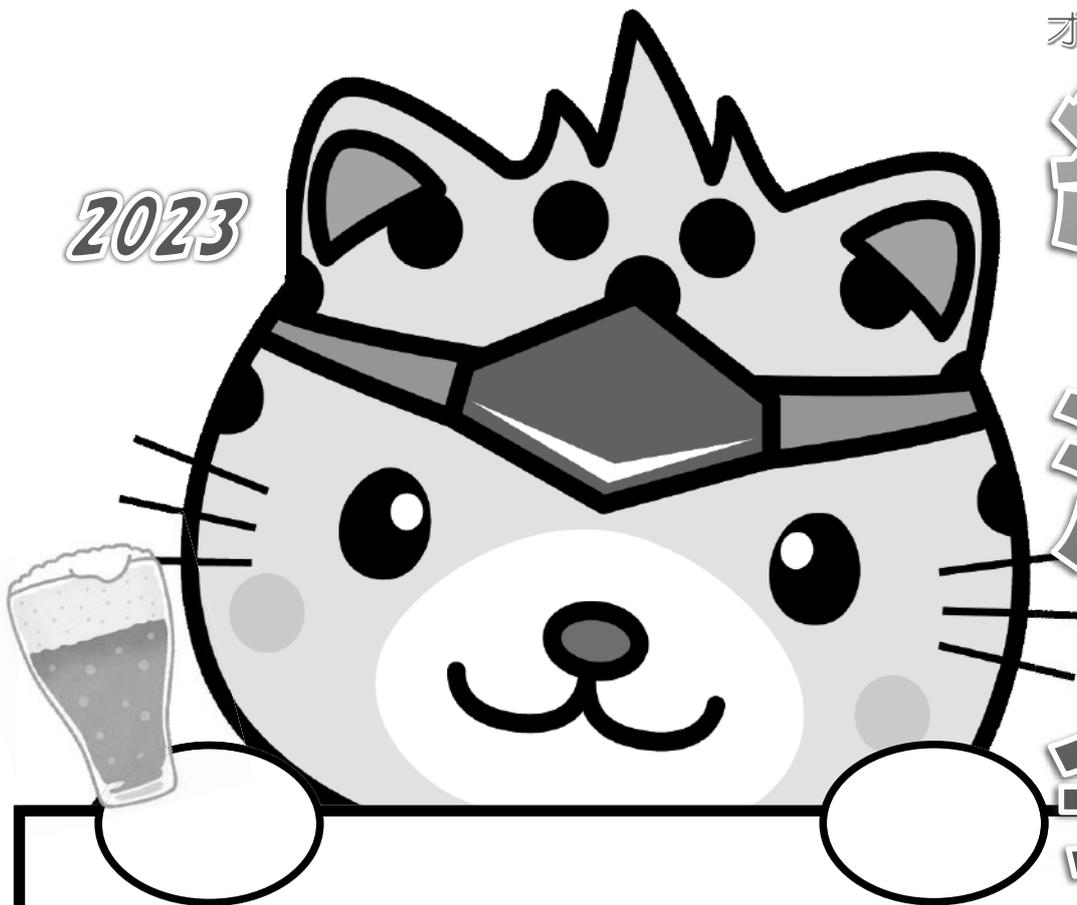
➤ **事前質問は**  
**こちら➔から**



オンライン

# 納涼会

2023



- 【会場】 ご自宅等 (お好きな場所から)
- 【日時】 8月26日(土) 18:00~20:00  
お好きな時間から参加できます
- 【参加費】 無料 (飲み物・おつまみ等は各自用意)
- 【申込み】 不要 (当日参加OK!)
- 【参加方法】 ID 865 6453 8176  
パスコード 876459



上記のIDとパスコードにて、ZOOMにアクセスの上、ご入室ください。

オンライン納涼会です！ 頑張っている自分に乾杯  
阪神・但馬ブロックに限らず、どなたでも参加できます。  
ブロックを超えて、新しいつながりをつくりましょう。



【お問い合わせ】 兵庫県社会福祉士会・阪神ブロック事務局 岡本 (090-3033-7205)  
但馬ブロック事務局 下中 (090-4767-3331)  
本会事務局 (078-265-1330) entry@hacsw.or.jp



# オープン学習会 in Zoom



ソーシャルワークを学びたいけれど…「どのように学んだらいいのだろうか？」と疑問に思うことや「勉強しても、それがなかなか実践に活かせない」と悩むことはありませんか？

私たち社会福祉士は、個別性の高い対象者一人ひとりに良い関わりをしたいと思うからこそ様々な疑問や悩みを抱えながら実践を続けています。

ソーシャルワーク研究委員会は、色々な現場の実践者が集い、ひとつの事象を深く考え、そこから見える大切なことを理論で読み解き、お互いに言葉にしながら学び合う場です。

今回は、定例学習会をオープン学習会として開催します。

ご興味のある方は、どうぞお気軽にご参加ください。

- 日 時：2023年9月10日(日) 10時~12時 (9時30分受付開始)
- 方 法：オンライン (Zoomミーティング)開催
- テ ー マ：認知症の人を地域で支えるために  
～認知症地域支援推進員の活動を通して考える～
- 対 象 者：兵庫県社会福祉士会会員
- 定 員：先着25名(先着順)
- 参 加 費：無 料
- 申込方法：右のQRコードよりお申し込みください。  
※申込完了後、Googleより返信メールが届きます  
※QRコードが使えない場合は、事務局までご連絡ください
- 申込締切：2023年8月31日(木)
- 問合せ先：兵庫県社会福祉士会事務局 (TEL) 078-265-1330
- そ の 他：Zoomを利用できるオンライン環境及び機器をご準備ください  
8月中旬より当日のZoom案内をメールにてお知らせします。

## 学習会のすすめ方

- ① 自己紹介
- ② テーマについて話題提供 (約30分)
- ③ グループワーク (約10分)  
考えを整理するための分かち合い
- ④ 全体で意見交換 (残りの時間)  
学びの言語化



申込QRコード



# マインドフルネス体験講座

～マインドフルネスとは何か～

ーいきいきとした人生のためにー

◎近年「マインドフルネス」という言葉は、TVや雑誌等でも幅広く紹介され、マインドフルネス（呼吸法）を実践されている方々も増えてきています。

◎様々なストレスを抱えている福祉職、介護職、医療職等の専門職の方に、「マインドフルネスとはなにか」をご体験いただけます。

講師 池埜 聡教授（関西学院大学・人間福祉学部）



◆講師紹介 アメリカにおいて、最新のマインドフルネスを研究され、福祉専門職に対するストレスマネジメント力の向上および支援対象者との援助関係の深化を図るため、マインドフルネスの実践を勧められている。

著書「福祉職・介護職のためのマインドフルネス」（中央法規）等。

◆日時 **2023年9月28日（木）** 19時～20時30分

（受付 18時30分）

◆場所 ご自宅等（お好きな場所から参加できます）

◎オンライン（ZOOM）による講演・マインドフルネス体験となります。

◎パソコンまたはスマートフォン等から参加できます。

◆定員 50名程度

◆対象者 どなたでもご参加いただけます（一般の方もご参加頂けます）

◆参加費 社会福祉士会会員・無料（一般の方：1,000円）

※お申し込み後、振込口座をお知らせします

◆当日連絡先 阪神ブロック・岡本 和久（090-3033-7205）

◆主催 一般社団法人 兵庫県社会福祉士会・阪神ブロック

## 【お申し込み方法】

・9月19日（火）までに下記URL またはQRコードからお申し込みください。

<https://forms.gle/r6xN9J9WoX943vou9>



・申込みされた方に、9月下旬にパソコンまたはスマホのアドレスへ ZOOM 招待状を送信します。

## ■問い合わせ

兵庫県社会福祉士会・事務局 TEL：078-265-1330

E-Mail：[entry@hacsw.or.jp](mailto:entry@hacsw.or.jp)

# 災害時支援における

# D isaster

# W elfare

# A ssistance

# T eam の活動とは

2023

10.25 (水)

19:00~20:30

受付 18:30~

生活機能の低下や要介護状態の重度化などの二次被害を防ぐため、災害発生時に福祉専門職が避難所などに派遣され、配慮が必要な方々へ福祉支援を行う DWAT。東日本大震災後、先進的な活動が進みつつあります。これらの支援活動から、災害時支援における社会福祉士の役割について考えます。

## 園崎 秀治氏 (Office SONOZAKI 代表)

早稲田大学教育学部卒業後、社会福祉法人全国社会福祉協議会へ入職。1999 年、台湾中部大震災支援、2005~12 年、14~18 年ボランティアセンターの災害担当として、災害発生時に先遣として現地入りし、全国段階での支援を担う。2021 年全国社会福祉協議会を退職し、独立。現在「オフィス園崎」として活躍中。国立研究開発法人防災科学技術研究所客員研究員、静岡県社会福祉協議会・災害福祉支援アドバイザー、長野県社会福祉協議会・防災福祉アドバイザーなど多数の機関や法人アドバイザーを務める他、これまで 12 の都県の DWAT 関連研修に関わっている。



### ■対象/参加方法/定員

災害支援に関心のある方

- ①Zoom ミーティングによるライブ配信 80 名
- ②Youtube による後日オンデマンド配信 定員なし

### ■参加費

- ①社会福祉士会会員：無料
  - ②一般：1,000 円
- ※申込受付後、支払い方法についてメールにてお知らせします。

### ■申込方法

10 月 20 日 (金) までに下記 URL または QR コードから必要事項を入力しお申し込みください。

<https://forms.gle/scQWJo3cv9Ff62Yi8>

10 月 23 日頃を目途に本研修の受講案内を送信します。



- お問い合わせ 兵庫県社会福祉士会事務局 078-265-1330
- 当日連絡先 岡本 (阪神ブロック学習会担当) 090-3033-7205
- 主 催 一般社団法人兵庫県社会福祉士会・阪神ブロック

# 社会福祉実践発表会

～みんなの実践🍀 みんなで共有しよう～

## 日時

2023年

11月5日(日)

13:00～17:00

【定員30名】

## 場所

兵庫県福祉センター202会議室

(神戸市中央区坂口通2丁目1-1)

## プログラム

★実践報告【別途報告者を募集しています】  
詳細はQRコードから  
兵庫県社会福祉士会の  
HPでご確認ください。



## ★日々の取り組みを実践報告につなげるための講義

ソーシャルワーク実践としての実践研究

講師：兵庫県社会福祉協議会

荻田藍子氏

## 申込方法

●締切日までに下記 URL かQR コードからお申込みください。

<https://forms.gle/Gb7wPoFBgpWafPRx6>



●上記の方法でお申込みできない場合は【entry@hacsw.or.jp】宛て

①メールアドレス ②氏名 ③ふりがな ④電話番号 ⑤会員 or 一般 ⑥会員番号(会員のみ)

⑦所属 ⑧職種・役職を明記し、

件名には「実践研究発表会・実践報告会申込み」と必ず記載して送信してください。

## 参加費

(当日会場でお支払いください)

- ・社会福祉士会会員：2000円
- ・一般：4000円

申込〆切：令和5年10月20日(金)

※発表の締め切りは別になりますのでHPよりご確認ください

# 2023年度 社会福祉士実習指導者講習会 開催要項（近畿版）

主催：（公社）大阪社会福祉士会 （一社）兵庫県社会福祉士会 （一社）京都社会福祉士会  
 （公社）滋賀県社会福祉士会 （一社）奈良県社会福祉士会 （一社）和歌山県社会福祉士会  
 後援：（公社）日本社会福祉士会 日本社会福祉士会近畿ブロック （一社）日本ソーシャルワーク教育学校連盟

## 1. 開催の趣旨

相談援助実習を行う実習指導者の要件として、実習指導者を養成するための講習会の受講が義務付けられています。近畿圏内では、下記の日程、場所で2023年度社会福祉士実習指導者講習会を開催します。本講習会は実習指導者の要件を満たす講習会として厚生労働省に届出られたものです。

## 2. 開催日、会場、定員、問い合わせ先

士会	会場	定員	開催日	受付期間	申込・問い合わせ先
京都	同志社大学（今出川キャンパス 良心館）（予定） 京都市上京区新町通今出川通り 烏丸東入（地下鉄烏丸線今出川駅北改札口徒歩1分）	各60名	2023年 ①7月15日 - 16日（土日） ②12月16日 - 17日（土日）（予定）	①3月10日（金） ～4月28日（金） ②8月1日（火）～9月18日（月）	一般社団法人 京都社会福祉士会 京都市中京区竹屋町通烏丸東入清水町375 京都府立総合社会福祉会館7階 TEL 075-585-5430 FAX 075-585-5431
滋賀	滋賀県立県民交流センター 大津市におの浜1-1-20（京阪電車石場駅より徒歩5分 JR膳所駅より徒歩12分）	30名	1日目 8月26日（土） 2日目 9月2日（土）	7月10日（月） ～ 7月31日（月）	公益社団法人 滋賀県社会福祉士会 滋賀県草津市笠山7丁目8-138 長寿社会福祉センター1階 TEL 077-561-3811 FAX 077-561-3835
大阪	1日目：オンライン開催 2日目：大阪府社会福祉会館 （谷町線・長堀鶴見緑地線「谷町六丁目」駅下車 ④番出口から400m）	108名	1日目 10月21日（土） 2日目 11月4日（土）	7月1日（土） ～ 8月18日（金）	公益社団法人 大阪社会福祉士会 大阪府中央区谷町7丁目4番15号 大阪府社会福祉会館内1階 TEL 06-4304-2772 FAX 06-4304-2773
兵庫	1日目：オンライン開催 2日目：兵庫県福祉センター 神戸市中央区坂口通2-1-1（JR灘駅・阪急王子公園駅下車徒歩8分） *2日目は「2日程」のどちらかを選ぶ（受講決定後に調整）	100名	1日目 11月11日（土） 2日目 11月12日（日） もしくは 12月10日（日）	7月3日（月） ～ 9月29日（金）	一般社団法人 兵庫県社会福祉士会 神戸市中央区坂口通2-1-1 兵庫県福祉センター3階 TEL 078-265-1330 FAX 078-265-1340

奈良	奈良県社会福祉総合福祉センター 奈良県橿原市大久保町 320 番 11 (近鉄 畷傍御陵前駅下車すぐ)	30 名	12月9日 - 10日 (土日)	7月24日(月) ～ 9月15日(金)	一般社団法人 奈良県社会福祉士会 奈良県橿原市大久保町320-11 奈良県社会福祉総合センター5階  TEL 0744-48-0722 FAX 0744-48-0723
和歌山	和歌山県民文化会館 1階 101 会議室  和歌山市小松原通 1 丁目 1 番地 (南海「和歌山市駅」より徒歩 20 分) <b>※10 名以上の受講申し込みがある場合、開催予定</b>	15 名	2024 年 2月17-18日 (土日)	2024 年 1月10日(水) ～ 1月31日(水)	一般社団法人 和歌山県社会福祉士会 和歌山市手平 2 丁目 1 - 2 和歌山ビッグ愛 6 階  TEL/ FAX 073-499-4529

### 3. 申込方法

- 「2023 年度社会福祉士実習指導者講習会 受講申込書」に必要事項を記載の上、受講を希望する会場の社会福祉士会に、FAX又は郵便でお申込みください(郵送の場合は受講申込書のコピーをお手元にお控えください)。受付期間終了をもって締め切らせていただきます。会場ごとに申込先FAX番号が違いますので、ご注意下さい。
- お申込みをいただきますと、受講資格を確認後あらためて各社会福祉士会から、受講費用振込方法、会場等、詳細についてご案内します(ご案内がない場合は、申込みをした社会福祉士会にお問い合わせください)
- 受講費は事前振込になります(振込手数料は各自ご負担ください)

※記入事項に間違いや記入漏れがないことをご確認ください。また、楷書ではっきりとご記入ください。添付漏れ等  
受講申込書の記載・添付書類に不備があった場合は、お申込みを受け付けできません。

※ 受講申込書の〔申込者氏名・生年月日・自宅住所〕は修了証に記載される事項であり、厚生労働省より指定されています。

※受講資格(社会福祉士)を確認しますので非会員の方は必ず「社会福祉士登録証」のコピーを添付してください。

### 4. 受講対象者(社会福祉士)・資格及び優先順位：受講の決定は先着順ではありません。

但し、申込み多数の場合、原則、会員を優先し、①申込書に所属長印もしくは公印があるもの(三文判不可)、②実習指導との関わり、③社会福祉士資格取得年(長い方を優先)等を考慮し受講者を選考します。

### 5. 受講の可否及び決定

- 受講の可否の連絡は各会場の申込み締め切り後、2週間程度かかります。
- 受講費の振込をもって正式な受講の受付とします。受講の決定は振込が確認された順となります。
- 宿泊、昼食の手配は、各自でお願いします。

### 6. 受講のキャンセル・会場変更

- 受講料振込後は原則として受講料の返金はできません。詳細は各会場からの受講案内にてご確認ください。
- 初めに申込みをした会場から別の会場への受講会場の変更はできません。

### 7. 受講費 会員 10,000 円 非会員 20,000 円 ※社会福祉士会へ入会手続き中の方は、会員扱いとなります。

## 8. 研修テキスト

『新版 社会福祉士実習指導テキスト』（中央法規出版、2022年、定価税別2,800円）を研修テキストとして位置づけています。受講費にテキスト代は含まれていません。購入方法については受講決定時にご案内します。

## 9. 基本プログラム

### ◆ 1日目

09:30～09:45	オリエンテーション
09:45～11:45	実習指導概論（講義2時間）
11:45～12:45	昼食・休憩
12:45～14:45	実習マネジメント論（講義2時間）
14:45～15:00	休憩
15:00～18:00	実習プログラミング論（講義3時間）

### ◆ 2日目

9:00～11:00	実習スーパービジョン論 （講義2時間）
11:00～17:00	実習スーパービジョン論 （演習5時間） ※途中に昼食・休憩（1時間）
17:00～17:15	閉講式／修了証書授与

※会場によっては開始時間等に若干の違いがある場合がございます。受講決定後の案内にて、各自詳細をご確認ください。

## 10. 修了の認定

- ①本研修は実習指導者となるための認定研修となります。全科目の受講が修了認定の条件となります。1科目でも遅刻・早退がある場合は修了とはなりませんので十分ご注意ください。
- ②研修修了者には、修了証を発行します。実習指導者になるためには当修了証が必要となります。  
※本研修の修了時に配付する修了証は再発行できませんので、紛失しないよう十分ご注意ください。

## 11. 新型コロナウイルス感染拡大防止対策について

講習会会場及び講習会参加に際しての、新型コロナウイルス感染予防対策については、開催の社会福祉士会からの案内等に掲載しております。ご不明な点は、開催の社会福祉士会までお問合せください。

## 12. 備考

受講にあたって配慮が必要な方は、申込書の該当欄にその旨を記載の上、お申込みください。

### 【注意】

※研修単位について：本研修は、認定社会福祉士認証・認定機構から社会福祉士を基礎資格として活用する制度における資格研修として指定されています。

科目の区分：認定社会福祉士／共通専門／サービス管理・人材育成・経営系科目群 I

科目名：人材育成系科目 I 単位数：1単位

本会の生涯研修制度の単位は、本研修の全課程を修了することで、新生涯研修制度では「制度研修の1単位」になります。なお、2016年度にて旧生涯研修制度を活用での「共通研修課程の自己研修の10単位」は終了しています。

### 【参考】

社会福祉士に関する科目を定める省令に規定された実習指導者の要件は以下のとおりです。

第四条八号：実習施設等におけるソーシャルワーク実習（市町村においてソーシャルワーク実習を行う場合を含む。次号において同じ。）を指導する実習指導者は、社会福祉士の資格を取得した後、相談援助の業務に三年以上従事した経験を有する者であって、かつ、実習指導者を養成するために行う講習会であって厚生労働大臣が別に定める基準を満たすものとしてあらかじめ厚生労働大臣に届け出られたものを修了した者であること。

（実習指導者に関する経過措置）

附則第五条 2：相談援助実習を行う施設又は事業所における実習指導者については、第四条第一項第八号の規定にかかわらず、当分の間、児童福祉法（昭和二十二年法律第六十四号）に定める児童福祉司、身体障害者福祉法（昭和二十四年法律第二百八十三号）に定める身体障害者福祉司、社会福祉法（昭和二十六年法律第四十五号）に定める福祉に関する事務所に置かれる同法第十五条第一項第一号に規定する所員、知的障害者福祉法（昭和三十五年法律第三十七号）に定める知的障害者福祉司若しくは老人福祉法（昭和三十八年法律第三十三号）第六条及び第七条に規定する社会福祉主事として八年以上相談援助の業務に従事した者又は平成二十一年三月三十一日までの間において第四条第一項第八号に規定する講習会に相当するものとして厚生労働大臣が認める研修の課程を修了した者を実習指導者とすることができる。

## 2023年度 社会福祉士実習指導者講習会 受講申込書

※受講希望会場にチェックし、各社会福祉士会にお申込み下さい (FAX 番号もしくは送付先住所は要項にてご確認ください)

<input type="checkbox"/> 大阪会場 2023年 7月1日～ 8月18日 (申込期間)	<input type="checkbox"/> 滋賀会場 2023年7月10日～ 7月31日 (申込期間)
<input type="checkbox"/> 京都会場 2023年 8月1日～ 9月18日 (申込期間)	<input type="checkbox"/> 兵庫会場 2023年7月3日～ 9月29日 (申込期間)
<input type="checkbox"/> 奈良会場 2023年 7月24日～ 9月15日 (申込期間)	<input type="checkbox"/> 和歌山会場 2024年1月10日～ 1月31日 (申込期間)

(ふりがな) 1. 申込者氏名	(ふりがな ) 氏名		
2. 生年月日	昭和 ・ 平成	年 (西暦	年) 月 日生
3. 自宅住所	〒 — 都・道・府・県		
4. 勤務先・職種	法人名		
	施設・事業所名		
	住所 (〒 — )		
	施設・事業所の種別 <input type="checkbox"/> 高齢者 <input type="checkbox"/> 障害者 <input type="checkbox"/> 児童 <input type="checkbox"/> 低所得者 <input type="checkbox"/> 左記以外		
	職場種類 <input type="checkbox"/> 施設福祉 <input type="checkbox"/> 在宅福祉 <input type="checkbox"/> 医療機関 <input type="checkbox"/> 行政機関 <input type="checkbox"/> 左記以外		
5. 連絡先 (受講決定通知先) 電話・FAX・E-MAIL (昼間連絡がとれるところでお願いします)	<input type="checkbox"/> 自宅	<input type="checkbox"/> 勤務先	(いずれかにチェック) 電話 FAX E-MAIL
6. 相談援助経験年数	社会福祉士資格取得後 年		
7. 社会福祉士の実習指導との関わり	<input type="checkbox"/> 今後実習指導する予定 <input type="checkbox"/> 未定		
8. 会員/非会員 (○で囲んでください)	会員 ・ 非会員 ・ 入会申込中		
9. 会員番号・所属府県士会 (会員の場合)	会員番号: 所属府県社会福祉士会:		
10. 社会福祉士登録番号 ※非会員の方は <b>社会福祉士登録証のコピー</b> も添付して下さい。	取得年	年	登録番号 第 号
11. 受講者多数のために受講できない場合のキャンセル待ちについて	する ・ しない		
12. 名簿掲載の可否	可 ・ 不可		
※ 当研修では、ネットワークづくりに役立てるため「氏名」「勤務先」「都道府県名」を記載した「受講者名簿」を作成し、研修受講者に配布する予定です。名簿への掲載を希望されない方は、チェックしてください。(不可の場合でも氏名は掲載されます)			
13. 実習指導者講習会を修了した実習指導者の在籍する施設・機関の名称と住所を社会福祉士養成校へ公表します。公表不可の場合は□にチェックしてください。 <input type="checkbox"/> 公表不可			
14. 受講にあたって配慮が必要な方は、配慮が必要な内容を具体的にご記入ください。	(要約筆記・車いす対応など)		
15. 所属長もしくは公印 ※ 申込者多数の場合は印のあるものを優先させていただきます (三文判不可)	上記の者は (実習指導経験があり今後も実習指導する予定・実習指導未経験で今後実習指導する予定)であることを証明します。 施設名 所属長(役職名)氏名 <span style="float: right;">[公印]</span>		

※ お預かりした個人情報は、本講習会運営目的の他、都道府県社会福祉士会と日本社会福祉士会において共有し、社会福祉士実習指導者講習会の運営と実習指導者のためのフォローアップ事業等の案内に活用しますのであらかじめご了承ください。

## 委員会活動を見学してみませんか?



委員会活動の様子を見てみませんか?新たな仲間と出会うチャンスです♪参加資格は、「興味・関心がある」でOK!どなたでも参加いただけます。

下記、見学申込書に必要事項を記入の上、兵庫県社会福祉士会事務局までメールまたはFAXでお申し込みください。

兵庫県社会福祉士会事務局 行き  
FAX 078-265-1340 E-mail entry@hacsw.or.jp

## 委員会見学申込書

研修委員会	子ども家庭支援委員会
調査研究委員会	実習教育支援委員会
国家試験対策委員会	独立型社会福祉士支援委員会
広報委員会	障がい福祉委員会
相談委員会	更生支援委員会
ソーシャルワーク研究委員会	地域移行支援委員会
高齢者・障害者虐待対応委員会 <small>※委員会参加には要件があります</small>	生活困窮者支援委員会
地域包括支援センター支援委員会	災害支援委員会

見学を希望する委員会に○を付けてください(複数選択OK!)

ふりがな	会 員 番 号	
氏 名		
電 話 番 号 <input type="checkbox"/> 自宅・携帯 <input type="checkbox"/> 勤務先	※ 日中連絡のつく番号	
メールアドレス <input type="checkbox"/> 自宅・携帯 <input type="checkbox"/> 勤務先		
勤務先(任意)		
備 考		

後日、委員会担当者から直接ご案内いたします。

お問い合わせ先  
兵庫県社会福祉士会事務局 TEL 078-265-1330

都道府県社会福祉士会 入退会・変更届

年 月 日

会員番号		氏名	
------	--	----	--

1. 所属社会福祉士会の変更 退会→入会 (所属の変更のみ)

※規約により所属社会福祉士会は住所または勤務先所在の都道府県となります。

私は	旧 所属	社会福祉士会を退会し	新 所属	社会福祉士会に入会します

2. 氏名の変更

ふりがな		ふりがな	
旧氏名		新氏名	

3. 住所等の変更 ( 年 月 日変更)

旧住所	〒		
ふりがな			
新住所	〒 (アパート・マンション名もご記入ください)		
電話番号	FAX番号		
	E-mail		

4. 勤務先等の変更

勤務先名称			
勤務先種別		職 種	
所在地	〒		
電話番号	FAX番号		
	E-mail		

5. 年会費引落とし口座の変更

<input type="checkbox"/>	変更しません	<input type="checkbox"/>	銀行口座に変更します	<input type="checkbox"/>	郵便口座に変更します
--------------------------	--------	--------------------------	------------	--------------------------	------------

※変更される方には所定の用紙をお送りします。

人と人をつなぐ相談所の機能が、これからの地域社会の処方箋

## マリッジコンサルティングつづり屋

入会諸経費 11,000円 月会費 3,850円 お見合い費無料 成婚料 220,000円

ホームページ・メール・LINE からいつでもお気軽にお問合せください。  
オンラインで完結（ご契約からご成婚まで）される方もいらっしゃいます。  
婚活アプリを使いこなしてご成婚までお手伝いする結婚相談所（IBJ加盟店）です。

### ～主なご成婚報告～

20代女性 薬局薬剤師

30代女性 施設栄養士

40代男性 特別支援学校教員

40代男性 地域包括支援センター社会福祉士

他相談所さんと比較して、障害や難病を抱えた方のご入会の多さも特徴で、北は山形県、南は鹿児島県からお問い合わせを受けております。下記のとおりご成婚の実績もございます。しかし、ご成婚までは、障害の有無にかかわらず、かなり大変ですし、ご成婚が約束されるものではありません。ご本人の努力とご縁がなければなりません。努力しても、実を結ばないことの方が多いです。「婚活うつ」なんて言葉もあります。ご自身の心身の体調管理も大切です。

20代女性 身体障害者(車いす利用)

40代女性 難病患者

30代男性 障害者雇用(元就労移行支援事業所利用者)

〒670-0922 兵庫県姫路市二階町80 mail : mtsuzuriya@gmail.com

HP : <https://www.marriage-tsuzuriya.jp>

LINE ⇒



【 ご相談お受けします 】

末道大作 (すえみちだいさく)

兵庫県社会福祉士会会員、介護支援専門員協会会員、日本地域福祉研究所所員、日本社会福祉学会会員など



一般社団法人 兵庫県社会福祉士会  
このとり通信 No.115

2023 Summer

発行：一般社団法人 兵庫県社会福祉士会 広報委員会  
住所：〒651-0062 神戸市中央区坂口通 2-1-1 兵庫県福祉センター 3階  
電話：078 (265) 1330  
Fax：078 (265) 1340  
印刷：小野高速印刷株式会社